

五十三次腰掛茶屋からの眺望

五十三次腰掛茶屋の窓からは、その窓枠によって切り取られた、川を挟んで向こう側にある岡山城の庭園側からの景色を見ることができます。この茅葺き屋根の休憩所は、庭園を見渡せる最も人気のスポットの1つです。奥の壁の竹格子が景色の境となっており、近景と遠景の両方の要素を組み立てています。建物は、小道に面した側面が完全に開放された、長方形の長屋で、隣接する松林を遮らない景色を訪れる人々に見せてくれます。